

環境省黄砂飛来情報ページ表示イメージ



黄砂 Dust and Sandstorm

環境省黄砂飛来情報 (ライダー黄砂観測データ提供ページ)

環境省黄砂対策ページメニュー

このページの特徴

飛来情報 Q&A

関連情報

旧バージョン

ライダー(LIDAR: Light Detection And Ranging)は、目で見ただけでは判らない黄砂と黄砂以外の粒子状物質(例えば、大気汚染物質)を区別し、リアルタイムで観測できる装置です。このページでは、ライダーの観測結果(速報値)をもとに、地上付近の黄砂の濃度を推計し、円柱で示しています。



表示日時の変更 2008 年 2 月 2 日 13 時

表示する

時間毎の動き

CFORS (黄砂の分布)

国立環境研究所と九州大学が提供するデータです。
モデル計算による黄砂の分布を表示しています。



黄砂飛来量の凡例

欠測、未着 判定不能	0-0.1mg/mi 「なし〜ごくわずか」	0.1-0.3mg/mi 「少ない〜やや多い」	0.3-1mg/mi 「多い」	1mg/mi以上 「非常に多い」

※本ページに掲載されている飛来情報は、ライダー装置で得られるデータ(光の量の変化)を基に計算した黄砂の推計量です。
詳しくはこちら

※凡例の表現(多い・少ない、事例等)は、ライダー観測結果とこれまでの黄砂現象を比較した一般的な事例を挙げたものであり、実際の景色の見え方等は天候や地理的な特性により、これらの表現とは異なる場合があります。

ご質問・ご意見
このサイトに関するご質問・ご意見は、環境省地球環境局環境保全対策課 KOUA01@env.go.jp までお寄せ下さい。

著作権
本サイト上に掲載されている資料・データ等の著作権は、環境省、それぞれのライダー設置機関及び国立環境研究所が保有します。

[免責事項](#)